

広報 四季



お楽しみ会 / 10月撮影

No.39

2025年3月 発行

-主な内容-

- 2ページ 通所イベント・節分
- 3ページ 夏祭り・ハロウィン
- 4ページ 感染予防対策
- 5ページ クリスマス会・厨房より
- 6ページ 餅つき大会・相談支援事業

【発行者】 社会福祉法人 大洋会

障がい者
支援施設

四季の郷

〒028-1121

岩手県上閉伊郡大槌町小槌第16地割18番地1

TEL: 0193-41-1521 FAX: 0193-41-1522

Eメール: shiki_jimu@taiyokai.or.jp

ホームページ: <http://www.taiyokai.or.jp>

※本誌に掲載されている写真及び個人情報をご本人の了承のもと掲載しております。

豆まきイベント!

2月1日(土)にデイサービスでは一日早い節分を行いました。放デイ生徒が描いた赤鬼と青鬼へ豆に見立てたボールを投げて、それぞれ自分の中にいる鬼退治や、点数の大きい箇所当てて「大当たり!」と掛け声をかけてます。鬼の絵を描いてくれた生徒は、「上手に描けていたね。」と皆の感想を聞き「来年も書いてもいいかな。」と嬉しそうでした。



10月1日(火)と7日(月)で利用者外出に出掛けました。1日は遠野風の丘と紫波のかかしまつりを見に行き、その年の有名人や人気のキャラクターをモデルにしたかかしを前に「上手に出来ているね。」「これは似ているね」と話し合いながら見ていました。7日は花巻にある菊池、大谷選手選出記念モニュメントを見に行き、両選手の手形を自分の手と比べて「思ったより大きい手だね。」と驚きながらも「これからも応援しないとね。」と両選手のこれからの活躍に思いを馳せました。



2月2日のお昼過ぎ、四季の郷に怪しい人影が…そう、鬼が来たようです。皆さん準備良く豆を持っているではありませんか! 侵入を試みる鬼に「鬼は外!」と掛け声をあげ豆を投げつけます。

あちらこちらから侵入しようとする鬼と、それを許さない利用者と双方負けられない戦いが始まりました。鬼に対してか「中の人」に対してか、力強く飛んでくる豆に鬼も悶絶です。

倒されてもなお投げつけられる豆に、とうとう鬼達は泣きながら逃げ出しました。容赦なく飛び交う豆と「鬼は外!」の掛け声の中、鬼達が見たのは豆を投げる人の中に、ちゃっかり豆を食べながら投げている人が居たという事でした。

その後、鬼を追い払った皆様には「甘納豆」が振舞われ甘い節分の午後を楽しんでいただけた様子でした。※来年は豆をぶつけられる側じゃなく投げる側になりたい鬼でした。





令和6年8月31日、数年ぶりの開催となった「夏祭り」です！
開催日直前に台風が接近してしまった為、急遽予定を変更し予定よりも規模を縮小しての開催となってしまいました。出演していただいた「臼澤鹿子踊保存会」の皆様のとて迫力ある踊りを間近で見ることができ、利用者の皆様も立ち会った職員も感動でした！



踊りを堪能した後は臼澤鹿子踊保存会の方からの提案で被り物を被るといふ貴重な体験をさせていただきました。



また、当日に出店してくれた「星雲工房」も大好評の行列となり夏祭りは終了いたしました。参加してくれた入所、通所の利用者様、ご協力いただいた職員の皆様、出演を引き受けてくださった「臼澤鹿子踊保存会」の方々、本当にありがとうございました。次回の開催もお楽しみに！！！！



10月〇日施設内の所々にカボチャやおバケがチラホラと…そうです！秋のド真ん中10月の終わりとえばハロウィン！！ハロウィンとえばジャック・オー・ランタンとおばけ、そしてお菓子！それだけではありません！ポエ・フラ・カノアの皆様に出演を依頼し素敵なフラダンスを披露していただきました！利用者の皆様も首に掛ける花輪を装着し南国気分♪普段見る事のないダンスにとて喜ばれていました。

一緒にダンスを楽しんで盛り上がった後にはお菓子の詰まったハロウィンボール割り！！掛け声と共に叩く！叩く！そして叩く！なかなか割れませんねえ…叩く人を交代し、更に叩く！突く！弱点を突かれたボールはとうとう割れ、中からお菓子が飛び出しました。初めてのハロウィンパーティという事でしたが、出演していただいた「ポエ・フラ・カノア」の皆様とハロウィンボールから飛び出したお菓子に大変満足そうでした。来年はどんなおバケが見れるのでしょうか…？

（花輪の名前はレイという物らしいです。初めて知りました）



感染症予防対策

～ 施設内研修 ～



感染症の予防およびまん延防止を目的に、今年度2回目の施設内研修を実施しました。感染症対策の再確認として、防護具の着脱やゾーニングの確認等を行いました。



研修中

～ インフルエンザ予防接種 ～

インフルエンザ予防接種は、インフルエンザに罹りにくくし、重症化を防ぐことに有効であることが確認されていることから、道又先生（嘱託医）の回診時に予防接種を受けました。

感染症拡大防止にご協力ください



がんばりました!



MERRY CHRISTMAS

待ちに待ったクリスマス会、職員も利用者の皆様も被り物や小物でクリスマスの雰囲気を楽しみました。

さらに今年度は「キッズコーラスあぐどまめ」の皆様が来所してくれました。元々は夏祭りに出演して頂く予定でしたが、台風の接近に伴い規模を縮小しての開催となった為、改めてお願いしクリスマス会に出演して頂きました。そして始まったあぐどまめさんのコーラス！クリスマス会という事でクリスマスの定番ソングが次々と飛び出します！子供たちの可愛らしいコーラスに皆さん聞き入っておりました。その後、技能実習生のANAさんの歌も聞く事ができました。



令和6年度

お楽しみ会



最後にイベント委員会の職員が扮する動物達の寸劇「大きなカブ？」が始まりました。なかなか抜けない大きなカブ？に次々と登場する動物達。よってたかって引っ張って、それでもカブは抜けません。そしてついに…見事抜けたカブと飛び出すクリスマスプレゼント。冷え込んだひだまりホールもぼかぼかになったところで解散となりました！来年もお楽しみに！



大晦日



四季の郷 厨房より



2024年、行事や丼ぶりの日など、季節に合わせた特別献立を提供してまいりました。一年を締めくくる12月31日！！待ちに待ったこの日の夕食のメニューはお刺身、年越しそば、茶碗蒸しでした！来年度もよろしくお願いいたします。



餅つき大会

1月5日、お正月の恒例行事「餅つき大会」が始まりました。本格的な雰囲気のある石臼と杵、そこにアツアツのもち米がやってきました。

一人目の挑戦者が杵をその手に取ると皆様の掛け声が「ヨイショー！ヨイショー！」と響きます。餅らしい餅へと力を込めて叩かれるもち米。そして二人目の挑戦者が餅つきに挑みます。更に盛り上がる掛け声と力いっぱい餅をつく挑戦者…

そしてついに……！もちもちのお餅が完成しました！お正月らしい雰囲気を十分に味わったところで「餅つき」はこれにて終了。皆様が楽しみにしていた昼食は「白玉」等の特別食が提供されました。

これぞお正月！といった楽しい餅つき大会になりました。



相談支援事業所「四季」

相談支援事業所四季は、障がいを持っている方からの各種相談を受け付けております。あなたのサポーターとなり、問題解決に尽力します。

さまざまな悩みを話すことで気持ちが楽になるかもしれません。
相談支援事業所「四季」は、あなたらしい生活を応援します。

まずはお電話ください。

開所日：月曜日～土曜日（定休：日曜日）
時間：8時30分～17時15分
住所：大槌町小槌 16-18-1
（障がい者支援施設四季の郷内）
電話：0193-41-1521
担当：長谷川

どんな相談があるの？

- ◆障がい福祉サービス利用に関する相談
- ◆施設・病院からの地域移行に関する相談
- ◆経済や就労に関する相談
- ◆権利擁護に関する相談 など

季節ごとのイベントを利用者の皆様に楽しんでいただけて職員一同大変嬉しく思っております。来年度も笑顔溢れる広報四季をお楽しみに！